

# みなみちた 議会だより

第140号

平成24年8月1日



義朝の路（内海・岡部～美浜町野間 約6.5km）

## ◇ 6月定例議会

一般会計補正予算などを可決.....	2ページ
町の考えは（一般質問7氏）.....	3～9
議会目録.....	10

# 6月定例会

\*\*\*\*\*  
6月定例議会は、6月14日に開会し、13  
日間の会期を経て、町長提案の二三議案を  
可決、意見書等（議員提案）二件を可決、  
一件を否決して6月26日に閉会しました。  
\*\*\*\*\*

## 議案の審議結果

（○可決 ×否決）

議長は賛否に含みません。

## 予算関係

○平成24年度一般会計補正予算（第1号）  
補正額 一八、四二一千元 （全員賛成）

## 条例関係

○住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴  
う関係条例の整備に関する条例の制定 （全員賛成）

## その他の議案

○専決処分の承認（南知多町税条例の一部改正）  
（全員賛成）  
○専決処分の承認（南知多町都市計画税条例の一部  
改正）  
（全員賛成）

○専決処分の承認（南知多町国民健康保険税条例の一  
部改正）  
（全員賛成）  
○町道路線の認定  
（全員賛成）

○愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更  
（全員賛成）

○知多南部広域環境組合規約の変更  
（全員賛成）

○工事請負契約の締結（師崎中学校本校舎等耐震補  
強及び外壁等改修工事）  
（全員賛成）

○財産の購入（多機能加熱調理機）  
（全員賛成）

○人権擁護委員の推薦  
（全員賛成）

○固定資産評価審査委員会委員の選任同意  
（全員賛成）

○教育委員会委員の任命同意  
（全員賛成）

## 意見書等

○農業委員会委員の推薦  
（全員賛成）

○TPP交渉への参加反対に関する意見書  
（全員賛成）

×愛知県民の安全を守るため、大飯原発3・4号機の  
再稼働を認めず、原発からの撤退へのあらゆる努力を  
求める意見書  
（賛成3反対8）

## 一般質問

- |           |   |
|-----------|---|
| 1番 榎戸陵友議員 | （1）生涯学習について   |
| 2番 吉原一治議員 | （1）震災がれきの受け入れ反対について                                       |
| 3番 竹内壽一議員 | （1）町の産業振興対策の進捗状況は<br>（2）学校統廃合についての保護者の声は                  |
| 4番 榎本芳三議員 | （1）空き家バンクについて<br>（2）休耕地の有効利用について                          |
| 5番 松本 保議員 | （1）厚生病院 小児科医師の確保へ<br>（2）土砂採取の規制について                       |
| 6番 鳥居恵子議員 | （1）震災で一人の犠牲者も出さな<br>（2）予算に住民枠を<br>（3）消防団の名称変更について         |
| 7番 山下節子議員 | （1）非核自治体宣言をして下さい<br>（2）海苔養殖に鳥獣防止対策を<br>（3）精神障がい者の福祉施策の充実を |



# 生涯学習について



榎戸陵友議員

**問**

平成18年に教育基本法が改正され、「国民一人ひとりが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることが出来るよう、その生涯にわたって、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切にいかすことの出来る社会の実現が図られなければならない」とする、「生涯学習の理念」が定められた。平成20年には、中央教育審議会の答申において、これまでの自己実現型の生涯学習に加えて、地域課題解決のための生涯学習の必要性が示されるなど、生涯学習のあり方も転換期を迎えている。本町では、今年、今後の生涯学習に関する施策を総合的に推進していくため、「南知多町生涯学習推進計画」が策定された。学びの活動により身に付けた成果を日常的に発表でき

る場として「(仮)まちかどギャラリー」の整備を検討するとしているが、どのようなことか。

**答**

大森教育部長

町民の皆様が日頃の活動の成果を発表できる場として、例えば写真や絵画、書道などの作品を社会教育施設などに展示ができるようにするので、学習活動の活性化が期待されるので実現に向けて検討する。

**問**

総合型地域スポーツクラブの創設を関係機関と連携して行くところがあるが、どのように考えているか。

**答**

本町に合った形で成功事例が少ないこと、町民からの自発的な要求がないこともあり立ち上げに至っていない。本町の実情にあった形での創設について検討を行っていききたい。

**問**

本町には、生涯学習指導者登録制度が創設されているが、ど

のようなもので、どのような状況か。

**答**

住民の皆様の多様な学習要求に答えるためには、身近に指導者や援助者がいることが大切と考え、学習活動にご協力をいただける方々にボランティア登録をさせていただいている。かつては、四五名の方が登録。現在では、五名の方の登録になっている。

**問**

「マイスタディ・マイプロデュース講座」とはなにか。

**答**

「マイスタディ講座」とは、町民が学びたいことを自分たちで企画・運営をし、「マイプロデュース講座」とは、町民自らが教えたいことを企画・運営する講座であり、ともに町民自身が主役となるもので、講座の開設に向けて、取り組んでいきたい。

**問**

観光ボランティアガイド養成講座から生まれた各地のボラン

ティアガイドは、現在、何名でどのような活動をしているのか。

**答**

二四名で、毎月一回の勉強会、年に一回の研修会、内海・師崎地区散策コースや尾州廻船主内田佐七家の案内などの活動をしている。

**問**

生涯学習の拠点として図書館を建設してはどうか。美浜町では、地域の文化・教育の発展に大きく貢献していると聞いている。

**答**

現時点での建設は大変難しいと考える。

**問**

東日本大震災が勃発し、防災が重要なこととして捉えられていると思うが、なぜ、「南知多町生涯学習推進計画」

の中の「重点的な取り組み」に取り入れていないのか。

**答**

「南知多町総合計画」の中で考えていきたい。

**問**

「生涯学習の推進に関する成果指標」の中の平成32年度の目標が、非常に高いと思うが、達成できるのか。

**答**

決して達成できない目標値ではないと考えている。

**問**

町内にどのような学習サークル・グループがあり、いくつあるか。

**答**

社会教育、文化関係が二一団体。スポーツ関係が百六団体となっている。



# 震災がれきの受け入れ反対について



吉原一治議員

**問**

東日本大震災から一年あまりが過ぎ

た。しかし、未だに被災地には膨大な量のがれきが残っており、その処理は復興を目指す被災地にとって大きな課題である。このような被災地の状況を踏まえて、大村愛知県知事は今年3月、碧南市や田原市とともに知多半島の知多市にある名港南五区に仮置場や焼却施設、そして焼却灰の最終処分場を備えた一貫処理施設を建設し、震災がれきを受け入れる方針を打ち出した。被災地の復興に協力し、東北を応援しようという知事の思いには、私も共感するものであるが、漁業などへの影響を考えると慎重の上にも慎重を期すべきである。知多市に処理施設を造り、そこに震災がれきを受け入れることについて、県から事前に相談はあったか。

**答**

早川厚生部長

県は3月24日に知多市の名古屋港南五区二工区の活用を表明し、4月5日にはここを始め三か所を候補地とし、受入れのための調査費を確保することを発表した。この間、本町への事前の相談や通知はなかった。

**問**

震災のがれきを知多市や碧南市で処理した場合の本町への影響をどう考えているか。

**答**

農業、漁業及び観光業における風評被害が大きな問題と考えている。受入れには、安全性を確保し、町民及び各種団体に対する十分な説明と理解が前提と考えている。

**問**

本町は、伊勢湾にも三河湾にも面しており、地元で獲れる新鮮な魚介類を供給する県下最大の漁業拠点である。南知多の海産物の安全性と信用は、本町の産業や住民生活にかかわるだけでなく、広く愛知県内外

**答**

の消費者の関心を集める重大な問題である。震災がれきを愛知県内に受け入れることに対する町の考えはどうか。また、県に対して、町の意向を明確に伝えてきたか。

震災がれきの受入れについては、町民の安全・安心を第一と考えている。安全性が確保され、町民の理解が得られるのであれば、受入れに協力するよう検討すべきと考えている。

この考えに立って、4月28日には、安全性の統一基準の設定や町民を始め漁業・観光業等関係者の納得できる対応を要望した。また、5月2日には、知多郡五町の要望として、漁業など地元産業に対する風評被害を防止する十分な対策を講じることなど四項目の対応を求めた。

**問**

県の主張するように放射能検査を徹底し、厳しく監視していけば、ある程度の安全性を高めることはできるかもしれないが、果たして

**答**

石黒町長

商工会の方と話をしたが、みんな反対している。また、町民も反対の人がたくさんいる。このことをどう考えているか。



▲岩手県陸前高田市のがれき置き場

消費者はそれで安心できるだろうか。不安を感じるのではないか。現に、田原市や豊橋市の市民団体は、県に受入れをしないよう求めているし、また、碧南市のように受入れ先の地元住民の九割もの人が反対していることは、がれきの安全性に多くの人が不安をいだいている証拠だと思う。風評被害を起させないという事は言っているが、誰が責任を取るのか。漁業者にとっては、生きるか死ぬかの問題である。漁業が死んだらこの町の魅力もなくなってしまう。それほどこの問題は、重大な問題である。漁協を始め仲買人組合や観光協会、

被災地への協力は惜しまないが、放射能の問題については、国が世界レベルでの安全を確保しない限り、風評被害は防げないと思っている。海に面したところに震災がれきを持つてくることに、不安を抱かれることは十分理解している。今後は県に十分な説明と対策を求めるとともに、皆様にご報告し、ご判断いただく考えである。



# 町の産業振興対策の進捗状況は



竹内 寿一 議員

**問**

南知多町の人口は、減少傾向が続いている。平成18年度から22年度の五年間の社会動態による減少は八七八人となっており、年間平均の減少は一七六人である。転出する要因の一つとして町に居住することに不安を感じて転出してしまいうことも考えられる。このような状況のなかで、住民の不安を取り除くための予算が計上されている。これらの施策が南知多町の活性化につながることを強く望んで、産業振興策のなかの観光協会の事務局長配置について、町の予算の概要では「専任の事務局長を配置し、観光の振興及び農業・漁業の連携による産業振興を目指す」となっている。現在どのように進んでいるのか。

**答**

平山建設経済部長  
現在、観光協会の事務局は産業振興課内に置かれている。昨年度より町観光担当部局と観光協会役員の打合せを行い農漁業・商工業と観光の連携や他産業のけん引役となる観光協会を目指し、事務局長選任等に関して検討しているが、まだ決定されていない。できるだけ早く事務局長を選任し、事務局体制を整えていきたい。

**問**

この事務局体制の継続は何年ぐらいを予定しているか。

**答**

現在のところ何年継続させるといった考え方はないが、新しい事務局体制で観光協会の機能強化及び今以上の産業振興の成果を上げることができれば、継続的にこの体制を取っていきたい。

**問**

産業振興対策の「人・農地プラン」はいつ作成されるか。青年就農給付希望者はいるか。

**答**

当初のプランとしては九月末頃の完成を目指している。現在把握している経営開始型の就農給付希望者は六名いる。

**問**

「青年就農給付金」はどのような制度か。

**答**

「青年就農給付金」は、人・農地プランが作成されないと給付できない。給付希望者が少しでも早く給付を受けられるように「人・農地プラン」の完成に向けて作業している。

## 学校統廃合の保護者の声は

**問**

平成23年度に実施された統廃合を経験された保護者向けのアンケートについて、①アンケートの内容、②結果についての教育委員会への考え、③結果を学校教育の中長期計画にどう反映させるか。

**答**

大森教育部長  
①は統廃合前と統廃合後の思い。統廃合して良かったと思うこと、悪くなったと思うこと、子供の様子的変化、集団学習や学校行事の変化、中学校の統廃合に関する現時点での考え。②は統廃合に反対であった方の内、統廃合してよかったと、どちらとも言えないという回答が約七割だったことから、二つの統廃合がより良い学習環境の整備に結びついたと  
考えている。ただ、全体の約六パーセントの方が悪かったと回答しているので、より一層、学校と家庭の連携を強化する必要がある。③は中学校の統廃合について進めた方がよい、どちらとも言えない、進めない方がよいが、それぞれ三分の一だったので、小中学生の児童生徒数の減少も勘案しながら、一中五小の基本構想を見直しも含めて検討している。



▲南知多町観光案内所(内海)

# 空き家バンクについて



榎本芳三議員

**問**

本町における空き家及び宅地の有効活用と定住促進による地域の活性化を図ることを目的として、平成22年に空き家バンク制度ができ二年が経過したが、町内の空き家の数に比べ応募が少ないのではないかと。空き家の所有者に案内などを送り、もっと積極的にPRしてはどうか。空き家バンク制度の現状の評価、検証をお願いしたい。空き家バンクの募集方法はどのようにしているのか。

**答**

斉藤企画部長  
町の広報誌及びホームページにより周知している。また、(株)知多半島ナビが発行している知多半島情報誌「そらみど」へ空き家物件の掲載や平成23年度からは毎年四月に発送する固定資産税納税通知書の封筒の裏

**問**

面にも印刷し、案内している。  
現在の登録状況、過去の賃貸、売却の実績はどうか。

**答**

本年五月末現在の空き家及び宅地の登録が九件で、その内、賃貸希望が二件、空き家の売買希望が五件、宅地の売買希望が二件となっており、空き家希望の待機者は、一一五名となっている。実績については、賃貸が九件、売買が六件、合計で一五件の契約が成立している。

## 休耕地の有効利用について

**問**

国営パイロット事業で、国、県、町、地権者は莫大な費用を出したが、現在、休耕地が目立つ。町は休耕地の活用をどのように考えているのか。農地は耕作しないとすぐ木が生え、雑木林になってしまう。ある企業がソーラー発電の用地を探していたが、南知

**答**

平山建設経済部長  
本町の農地の総面積は、一二六四・五ヘクタールで、そのうち休耕地の面積は、二五二・六ヘクタールで、全体の二〇パーセントある。

**問**

町が土地、反別をまとめてくれたら進出してもいいという企業があると聞いているが、

**答**

町で取り組む考えはあるか。  
国営農地パイロット事業地内では、休耕地は周辺部に多く、さらに点在しているため、まとめて提供することが困難なところが多いと考えている。

**問**

例として全国には、県市町村が誘致している企業がある。新たに企画部ができたので農地を借りて空き家バンクとセットにして休耕地、耕作放棄地の活用をすすめる考えはあるか。

**問**

回答は知らないが、JA・農家・町・地元地区と組んで農家が生活できるように企業誘致すると、参加する会社がある。出遅れないように早急に取り組むことを望む。

**答**

空き家バンクを利用する方が農業によって自立する意欲と能力があれば、三十アール未満の貸し借りでも可能となっている。空き家バンクとセットにして、休耕地、耕作放棄地の活用が可能かどうか、今後調査研究をしていく。



▲空き家バンク登録されている家屋



# 厚生病院 小児科医師の確保へ



松本 保議員

**問**

町は、人口減少をストップさせるため若い世代の子育て環境の充実に力を入れてきているが、昨年八月から、知多厚生病院の小児科の常勤医師が不在である。せつかく新しい病棟ができたのに、小児は別の病院に入院しなくてはならない状況である。また、医療面で出産時の心配、子供が病気になった時の不安などから、出生数や人口の減少にも繋がりがねない。昨年度の出生児数は、何名か。一〇年前二〇年前は何名か。

**答**

早川厚生部長  
23年度の出生児数は、百二〇名である。13年度は百五八名、3年度は二百三七名である。

**問**

昨年八月以降、分娩時の救急帝王切開等の事例はあるか。

**答**

分娩時の救急帝王切開等の事例はない。

**問**

乳児の入院は、保護者も二四時間付き添いを求められ、家や他の子どもとの世話などをするための自宅との往復にはかなりの負担となっている。これらの現状について、町の考え方はあるのか。

**答**

安心して子どもを産み、育てる環境や子どもが病気になっても安心して相談、医療が受けられる環境整備が必要と考えている。本町の医療機関は病院一か所と診療所のみで総合病院が無く、隣町にある知多厚生病院に多くを依存している状態である。小児科においては、常勤医師が退職し、外来診療のみの対応となり、母子医療に深刻な影響を及ぼしている。知多厚生病院では、関連病院から協力を受け平日八時三〇分から一七時までの医師の勤務を確保し、また、常勤医師の雇用についても、努力している。全国的に小児科

## 土砂採取の規制について

**問**

土砂の採取により場所によっては工事の騒音、地下水の汚濁等により生活への悪影響が聞かされ、これらに使用される土砂等の土質の規制がなく、周辺の住民や地主に対する説明も十分されないまま施行され

**答**

平山建設経済部長  
農地の土砂採取は農地法第五条の規定に基づき、また、砂防指定区域内の土砂採取は愛知県「砂防指定地内における行為の規制に関する条例」第四条の規定などに基づき、いずれも事前に愛知県知事の許可が必要である。23年度は二件の申請、24年度は五月末現在、申請はない。

**問**

申請箇所の現地確認、施行時の確認は行っているか。

**答**

23年度中は述べ三か所の現場で土砂



▲土地採取の現場

**問**

町においても条例の制定が必要だと思いが、どのように考えているか。

**答**

土砂採取は、農地法、自然公園法、砂防法などの関係法令の適用を受けている。仮に廃棄物が混入した土砂で埋立てが行われれば、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に抵触し、厳罰に処される。関係法令によって、規制されているが今後、条例の制定が必要かどうか検討する。

# 震災で一人の犠牲者も出すな



鳥居恵子議員

**問**

東日本大震災を機に各地で防災に対する関心が高まり、各地区での避難訓練の様子等が新聞報道されているが、それとともに震災以前とは比べものにならないほどの不安が、住民生活を押しつぶしている。時間とともに風化していくこともあるが、自宅で寝たきりだったり、高齢者で思うように動けない方、身体に障がいをもっている方、小さい子どもをもつ親御さんなど、不安は深く果てしなと思う。高齢者や体の不自由な方の防災、地震、津波対策をどう考えているのか。

**答**

早川厚生部長  
平成23年度事業として、愛知県の補助を受け、「要援護者支援管理システム」を導入した。災害時における要援護者支援のため、的確かつ迅速な

速な安否確認、避難誘導を行うため、「要援護者管理台帳」、「所在を図面上に表示する地図」を作成し情報を町の防災安全課、民生児童委員、地元区、消防団、社会福祉協議会等と情報を共有することにより、災害時に避難の有無及び支援の状況の確認、災害時の地域の支え合い活動を推進し、各区の自主防災組織を含めた共に助け合う共助の組織づくりをしていきたい。

## 予算に 住民枠を

**問**

本年度の南知多町における予算額は、六五億九千万円と23年度に対して六億三千万円、八・七%の減額でスタートしている。年々厳しくなる状況の中、行政も頭を悩ましながら進めていると思うが、人口減少と予算額の減少は否めない。南知多町の将来のために新しい形も必要かと考えるが、予算編成は、どのような手順で行っているのか。

**答**

毎年十月に予算の編成方針を定め各課の予算編成担当を対象に説明会を開催し、各課において予算編成作業を行い、十一月半ばに歳入歳出予算要求書の提出を受け、検査財政課にて財源の不足額などの確認を行い十一月から十二月かけて総務部長による査定を行い査定後、一月後半に副町長、町長による裁定を求め、二月に予算案の印刷を発注し納品を受け、三月議会に予算案として提出している。

**問**

予算にあらかじめ、枠をとり住民による住民のための実行の考えで、地域の業者を使って効果を最大にする考え方はどうか。

**答**

住民税の何パーセントかを予算枠として設け、住民や住民団体に使途を提案していただき政策に取り組んでいる市町がある。このような取り組みを本町においても研究したいと思う。

**問**

消防団の呼び方が、第一分団から第十二分団までの数字表示なので住民からこの地区の消防団なのかかわからないという声を聞く。分団名を誰でもわかる地名をいれた名称にはできないのか。

## 消防団の 名称変更について

平成21年度から23年度にかけて、

**答**

平成21年度から23年度にかけて、



▲消防団操法大会

現在の消防団幹部会と町において、将来的に地区や区等の仕切りをはずし、地区同士の横の連携が必要な時代がくることを見据えた考えのもと、団員数の削減とあわせておこなった分団の再編成と名称変更であり、昨年度に各地区の区長会や町議会全員協議会において説明し、スタートしたばかりなので、現在のところ数字の分団名を変更する予定はない。



# 非核自治体宣言をして下さい



山下節子議員

問

一九四五年八月広島と長崎に落とされた原爆は一瞬のうちに二つの町を廃墟に変え、二十一万人の人々の命を奪った。今なお二十万人を超える被爆者が苦しんでいる。二〇一一年三月一日、東北大地震による東京電力福島原発事故によって、大量かつ広範囲に放射性物質が放出され、国民の放射能への不安が広がっている。とりわけ放射能の影響を受けやすい子供の健康を守る事は日本社会の大問題です。原発と原爆の元は同じです。核兵器廃絶、非核三原則自治体宣言をすると同時に国に対して原発からの撤退へのあらゆる努力を求めるよう要望致します。

答

渡辺総務部長  
南知多町民の一人ひとりが平和を愛し、豊

かで住みよい町づくりに努めるとともに、核兵器廃絶に対する認識を深め核兵器のない世界を希求する事も大変重要な事と感じている。行政だけが取り上げる問題ではなく、地域や住民の非核への気運についても重要な要素と考えており、ただ宣言するという行為だけではなく、どういう啓発事業が本町に必要ななど、他自治体を参考に組み込み事例を検討していきたいと考えている。また、原発からの撤退については、国が総合的な判断をすべきと考えている。

## 海苔養殖に 鳥獣防止対策を

問

海苔養殖においてカモや魚の食害に大変苦しめられている。被害額も大である。鳥獣被害対策アドバイザー制度と鳥獣被害防止措置法の適用はできないか。

答

平山建設経済部長  
鳥獣被害対策アドバイザー制度は、平成18



▲収穫前の海苔を食べるカモ

年に農林水産省が野生鳥獣による被害対策として野生鳥獣の生態行動に基づいた被害防止対策を進めることを目的としたものである。「防護」、「生息地管理」、「捕獲」の3分野がある野生鳥獣による被害対策のうち、主に「防護」に関する専門家を地域の要請に応じ紹介するものであり、水産物被害対策として適用も可能と聞いている。また鳥獣被害防止措置法は、平成20年に施行され、農林水産業等に係る被害の防止のための施策を総合的かつ効果的に推進し、農林水産業の発展と農山漁村地域の振興に寄与することを目的とするものである。この法に基づき被害防止計画を作成することができれば、交付金事業を行うことも可能と思われるが、今年度、愛知県が海苔協議会において、カモ被害対策検討会を開催すると聞いているので、町としてもその結果を踏まえ愛知県、漁協等と対策を検討して行く。

## 精神障がい者の 福祉施策の充実を

問

二〇一〇年四月三日、当事者家族を含む「心の健康政策構想

会議」が発足し、五月二八日、当事者、家族、国民のニーズに沿った精神医療保険改革の実現に向けた提言が出された。この提言をどのように受け止めているのか。

答

早川厚生部長  
国の法律、医療制度として精神疾患患者への差別が続いていると指摘し、国民の心の健康の回復と増進は、国家的戦力課題であり、国として包括的な政策の確立が急務としている。町としては国、県の政策方針を見定め財政状況などを踏まえて近隣市町とも連携、協力して、障がい者福祉を推進していきたい。

問

精神障がい者の医療費について、身体障がい者、知的障がい者と同様に精神疾患以外の一般疾患についても、医療費の無料化の拡充を講じてください。

答

医療費の無料化の拡充につきましては、検討していく。

## 表紙の写真

八百五十年前の義朝の路

「平治の乱で平清盛に敗れた源義朝は伊勢路より伊勢湾を渡り、内海吹越に上陸。家来の長田宅を訪ねる途中、内海岡部村の山中に入り、大岩に腰かけ休憩をしているときに村人よりお酒の接待を受けました。

村人に姓を尋ね、姓がないことを知った義朝は、村人から最初に大岩に腰掛けるようにすすめられたことに恩義を感じ、村主に『大岩』の姓を与え、そして家紋には、酒を入れる徳利の紋を与えました」と、伝えられています。

内海まちづくり協議会・きずなの会の有志の皆さんは、八百五十年前に義朝が歩いた内海岡部から野間までの古道を探索し、「大岩」を確認しました。南知多の魅力の再発見ができたようです。

## 議会日誌

### 《5月》

29日 町村議会議長・副議長

30日 長研修会

31日 知多南部広域環境組合

臨時議会

### 《6月》

7日 議会運営委員会

12日 議会全員協議会及び

議員懇談（勉強）会

14日 6月定例議会（初日）

19日 文教厚生委員会

21日 総務建設委員会

26日 6月定例議会（最終日）

議会全員協議会

議会広報特別委員会

29日 知多南部消防組合議会

運営委員会

知多南部衛生組合議会

運営委員会

### 《7月》

6日 知多南部消防組合

臨時議会

知多南部衛生組合

臨時議会

議会全員協議会

23日 議会広報特別委員会

25日 知多地区農業共済事務

組合臨時議会

31日 県議長会議長セミナー

大岩姓由来の岩（義朝の路）



## <9月定例会>お気軽に傍聴に来てください。

傍聴の受付は、8時30分～ 役場2階総務課へ

9月 6日(木) 9時30分 本会議初日（開会・一般質問・議案上程）

9月25日(火) 9時30分 最 終 日（委員長報告・採決・閉会）

（株）知多半島ケーブルネットワークによる録画放送は、

9月 23日(日) 午前10時 地上デジタル 12ch (121)

9月 24日(月) 午後10時 〃 (122)

## 編集室より

みかん酒のはなし

四月に売り出された「南知多もぎたてみかん酒」の評判もまずまずで、当初出荷の四千本は完売し、追加で二千本製造されたと聞いています。

このみかん酒を愛知県北部にお住まいの先輩の方に一度、試しに飲んでみてくださいと差し上げました。

一週間後、「もぎたてみかん酒を美味しい、美味しいと飲んでしまいました」と、お礼の手紙が届きました。

この手紙を読んで、町民の一人として心からうれしく思いました。

これから、さらに南知多のブランドとして、町外の方にも知って、飲んで、喜んでいただき、町の振興に寄与できることを願っています。

H・T

皆

の

声

を

町民の皆さんの声をお待ちしています。読後のご意見・ご感想を議会事務局までお寄せ下さい。

TEL 05-0711 (内線3001) FAX 05-06064

E-mail gikai@town.minamichita.lg.jp

町のホームページ

<http://www.town.minamichita.lg.jp/>

再生紙使用